

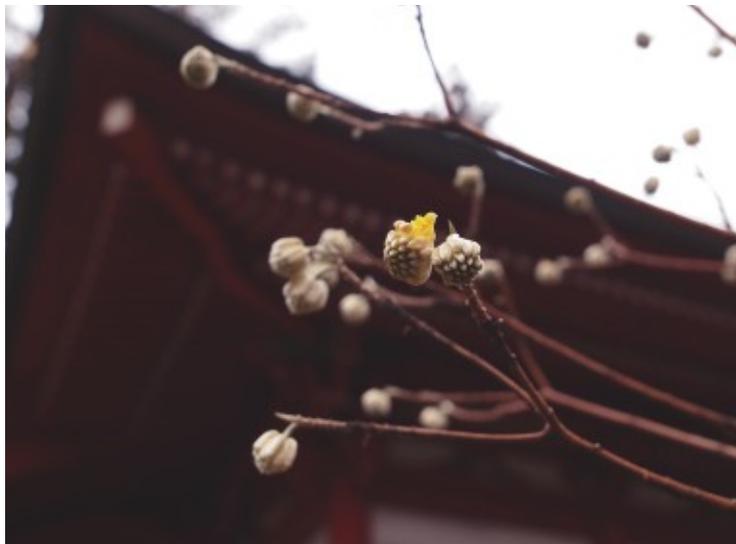
## 平成23年度大学教育研究特別整備費の採択について

歯学部長 前田健康

文部科学省が国立大学における教育研究の活性化を図るため、その基盤を支える大学の教育研究環境の整備を支援する大学教育研究特別整備費に、歯学部が要求していた「歯科医療技術者育成システム整備事業」が採択されました。本整備事業費は、国立大学の教育研究の活性化を図る観点から、カリキュラムや組織の見直しなど、積極的に大学改革を推進する大学を重点的に支援することとし、そのための教育環境整備として、国立大学法人施設整備補助金の中に大学教育特別整備費58億円として新たに設けられたもので、新潟大学では歯学部の要求事項のみが認められました。

本事業では、耐用年数を大幅に超過し、老朽化が進んだ歯科技能設備の更新、技能教育の場の集中化により、歯学教育の根幹となる歯科技能教育の環境整備、高度化を図り、現代の教育ニーズに対応した実践的教育を行うことにより、社会に貢献できる良質な歯科医師養成を目指します。

本整備費により、歯学部学生技工室および医歯学総合病院新外来棟共同技工室の歯科技工士机がすべて更新され、さらにデモンストレーションシステムが新たに設置されます。これにより、学生実習用基盤設備の更新がすべて完了したことになります。



## 平成24年度概算要求事項の採択について

歯学部長 前田 健康

この度、平成24年度政府予算が決定されたことにより、文部科学省より、以下の予算の内示がありました。

### ◇プロジェクト分

- ・口腔保健医療に対応した国際イニシアチブ人材育成プログラム（継続事業）
- ・歯学連携ネットワークによる口腔からQOL向上を目指す研究（継続事業）

### ◇基盤的設備等整備分

- ・病院再開発関連設備（新規）

本予算には新外来棟に設置予定の歯科用ユニットの更新費が含まれ、これにより、すでに予算措置済みの歯科総合診療部用歯科用ユニット38台に加え、すべての歯科用ユニットの更新が完了することになります。

### ◇施設整備費

- ・歯学系 C 棟等校舎改修（新規）



## 歯学部校舎大型改修の決定について

歯学部長 前田 健康

平成24年度政府予算により、歯学部校舎大型改修が認められました。歯学部校舎改修は3期計画とされているところですが、第1期では歯学部校舎B'、C、D棟の改修工事を実施します。歯科外来

の医歯学総合病院新外来棟移転後の平成25年1月以降に改修工事が実施される予定になっています。多大な労力を必要とする事業ですが、関係各位のご理解とご協力をお願いします。



## 平成23年度科学研究費補助金の採択状況について

歯学部長 前田健康

本年度歯学系の科学研究費補助金の採択率を以下に示します（カッコ内は昨年度実績）。

	新 規		新 規 + 継 続	
	採 択 率		採 択 率	
	採択件数／応募件数	採択件数／教員数	採択件数／応募件数	採択件数／教員数
院（歯）	46.9 (33.9)%	33.7 (24.7)%	67.0 (57.7)%	77.5 (65.2)%
病院（歯）	48.1 (36.7)%	31.0 (26.2)%	68.9 (56.8)%	73.8 (59.5)%
全 学	29.9 (20.7)%	20.8 (12.2)%	51.1 (47.2)%	50.9 (41.7)%

特任教員、技術職員に係るものは除く

総括すると、昨年以上の採択率を示し、特に教員採択率でみると、歯学系の約3/4の教員が科学研究費補助金を獲得していることがわかります。歯学部の課題としては、分野間および個人間の格差が拡大しており、特に採択率0%の分野から100%超の分野までが混在すると共に、大型種目（基盤研究（S、A）、若手研究（A））への未申請や不採択により、採択率の伸びに比較して、金額の伸び悩みがみられます。基盤教育研究経費の削

減、校舎大型改修のための留保が続く中で、外部資金の獲得のさらなる努力をお願いしたいと思います。

採択課題名、採択者名は [http://www.niigata-u.ac.jp/research/10\\_research\\_110.html](http://www.niigata-u.ac.jp/research/10_research_110.html) で閲覧することができ、全国の研究課題目等の採択情報は科学研究費補助金データベース <http://kaken.nii.ac.jp/> で閲覧できます。

## 平成22年度中期計画達成推進費について

歯学部長 前田 健康

平成21年度までの第1期中期目標・計画期間では部局の実績・評価に応じて、基盤教育研究経費の別枠としてインセンティブ経費が配分されていましたが、平成22年度からの第2期中期目標・計画期間では大学の中期目標・計画に対する各部局

の達成度を評価し、インセンティブ経費を中期計画達成推進費に変更し、各部局に配分されることになりました。この度、平成22年度の結果が示達され、歯学系の中期計画達成推進費の配分は全学に対して約19.4%でした。

